

# うらわ宿

日本共産党浦和区後援会ニュース  
2017年5月号・No.71  
浦和区北浦和3-14-16  
TEL/FAX 048-833-4515  
\*\*\*\*\* (部内資料) \*\*\*\*\*

浦和駅東口で力強く安倍政権の暴走に反対し、みんなの力で勝ちに行きましょうと呼びかける前島ひでお市長候補



## さいたま市長選挙 前島ひでお候補 浦和駅前に300人超！大宮第一声は500人

### 前島ひでお候補の公約

1. 安倍政権の暴走から、くらし・平和をまもる市政に
  - ①介護保険改悪・年金カット等、国の押しつけから市民を守る
  - ②共謀罪強行等、暴走にノーが言える市政に転換する
2. ビッグイベントを見直し、福祉・教育を最優先に
  - ①保育園、学童保育の大幅増設
  - ②国保や介護保険料引き下げ
  - ③少人数学級、給食費無料化
  - ④介護施設の増設



## さいたま市長選挙の意義をつかんで 前島ひでお市長候補の勝利を！！

さいたま市議会議員 とりうみ敏行

後援会員の皆さん、「うらわ宿」読者の皆さん。いよいよ7日から市長選挙が始まりました。今度の市長選挙は、単に20ある政令市の中の一政令市の市長選挙にとどまりません。安倍晋三内閣は、安保法制、特定秘密保護法の強行採決に続き、今度は、「共謀罪」まで市長選挙のさなかにも強行する構えです。歴史に逆行する安倍内閣の「暴走政治」に、現市長は全く異議を唱えないどころか、議会でどれだけ見解を求められても意見も述べません。128万市民のいのち、暮らしを守るためには、憲法と平和を守る市長が必要です。今回の市長選挙は、東京都議選と並んで、「安倍暴走政治ノー」の審判を突き付ける重要な意義を持っています。

後援会員、「うらわ宿」読者の皆さん。日本共産党推薦の前島ひでお市長候補は、「教え子を戦場に送らない」を信念に、市民運動のリーダーとしても活躍してきた、「あったか先生」です。  
◎「前島ひでお市長候補への1票は憲法を守る1票」です。  
◎「前島ひでお市長候補への1票は平和を守る1票」です。  
日本共産党推薦の前島ひでおさんの名前をお近くの友人、知人、ご近所さんに広げに広げてください。宜しく願いいたします。

### 春の見沼田圃

吹き誇った見沼代用水路の桜は、やがて風に吹かれて桜吹雪となり淡いピンクの花筏を浮かべて用水路を流れていきます。花見客で賑わった桜並木も人影が疎らとなり始めた五月初旬。冬の間の無殺風景だった見沼田圃にも春がさます。変わればえのしなかつたゴツゴツとした田圃に水が張られると太陽の光を受けて眩いばかりにキラキラと輝きます。田圃は息を吹き返し水面を吹き抜けてくる風が心地よいのです。

風のない時、水を引き入れた水面は鏡のように穏やかになります。すると水面に青い空と白い雲が映え、新都心の高層ビルがくっきりと投影され見事な絵画となります。しかし、ちょっとした風のいたすらでさざ波が起きた瞬間、絵画はたちまちにして消えてしまい風がおさまればまた再現されるのです。そして青空の下、苗は成長を続け絵画を見る機会はあるという間に消えてしまいます。



核兵器禁止条約に日本政府不参加  
それでも、今年の広島平和記念式典に出席しますか？——国民  
安倍晋三首相殿 (前地・さぶ老)

浅田真央引退  
アナタも引退を——国民  
安倍首相どの (岸町・佐久間純)

川柳  
答弁は役人とヒソヒソ共謀し  
土地疑惑に忖度無いかメディアには  
都合よく忘れる病で身を証し  
(前地・さぶ老)

俳句  
失言も本音ですよね今村さん  
謝罪すりゃそれで済むとはなめるなよ  
夏来ても財布の中は冬のまま  
(岸町・だん吉)

望むらくは安倍退陣や青嵐  
※青嵐→青葉の茂る頃に吹く風、  
やや強い風。夏の季語  
(岸町・道歩(どつひ))

幼子の髪なびかせて聖五月  
俯いてスマホの列や春電車  
拾ってはやれぬ子猫や五月雨  
(前地三・S・M)

走り根に端を添わせて花筵  
人混みの岸へ戻りぬ花見船  
裏門の桜いちばん盛りかな  
(本太一・Y・Y)

## うらわ宿文芸

### \*耳より情報\*

- ◆さいたま市長選  
5月7日(日) 告示  
5月21日(日) 投票
- ◆「不思議なクニの憲法」リレー上映会  
①5月27日(土) 14時  
パレット(浦和区領家)
- ②6月2日(金) 13時半
- ③6月14日(水) 18時半  
②③は浦和コミセン10階第6集会室
- ◆オール埼玉1万5千人集会  
6月4日(日) 北浦和公園  
9時半文化行事/10時開会  
集会後パレード

### 《日々想》

安倍政権の暴言、モラル崩壊が止まらない。それでも現在でも安倍支持率は5割前後。どうなってるんだと思う。しかし、4月22日、23日の朝日新聞の沖繩世論調査で、安倍内閣を支持するが31%、支持しないが48%、という調査結果がでた。東北でもそうだが、特に安倍内閣の冷酷・非情な政策が集中したところで支持率が急降下している▼冷徹な政治はさいたまでも同じ。市民本位のあったかい市政をつくるため奮闘している前島ひでおさんを市長にして安倍内閣に審判を▼5月はさいたまを政権交代の風が吹く街にしたい。(阿)





# あつたかシティ さいたまを つくりよう



1,500人で会場をうめ  
つくれた「前島さんを励  
ます集い」

告示前の4月23日、埼玉会館大ホールで行われた「前島ひでおさんを励ます集い」は、1500人の支持者が参加し前島候補必勝の熱気に包まれました。その模様を紹介します。

前島ひでお応援隊の勇壮な和太鼓。主催者の難波こういち代表委員の挨拶の後、「前島先生の特別授業」で子どもたち(スタッフ)との討論会などがユーモアを交えた寸劇にされ、市政の問題点を明らかにしました。

続いて5名の方から激励の言葉。上落合小学校卒業生の「前じいとゆかいな仲間たち」からは「自分の人

生の中で一番好きな先生。市長になれるよう応援する」と声援。9条俳句訴訟で知り合った久保田和志弁護士は、9条俳句掲載を拒否した職員の対応を追認する現市長を批判。原告にやさしく寄り添う前島さんを紹介。オール埼玉総行動副実行委員長の秋山敦子さんからは、子どもに寄り添ってきた前島さんを市長に送り出し、平和・人権・民主主義を県・国に発信するさいたま市をつくりようとの訴えが。埼玉県労働組合連合会の伊藤稔議長は、前島さんは気風(きっぷ)がいい人、前島さんなら市民が主人公となる社会



## あつたか先生——前島候補

前島さんとは、15年くらい前に浦和、大宮、与野の3市教組が一緒になった時からの知り合いです。前島さんは大宮、私が与野で30人学級を実現するための署名活動など一緒に活動していました。私が忘れられない前島さんのエピソードを紹介します。

### <原発避難の子どもたちに校庭を開放!!>

2011年3月11日の東日本大震災・福島原発事故で、埼玉スーパーアリーナに福島県大熊町の人たちが一時避難してきました。雨露は凌げてもコンクリート床で生活するのは大変でした。新都心に

近い中央区の上落合小学校に勤務しておられた前島先生は早速行動します。学校の校庭を開放し、福島の子もたちに遊んでもらおうと学校長に働きかけますが「事故があったら誰が責任を負うのか」というつれない返答。前島先生は、「私が責任を負いますので是非使わせて欲しい」と申し出、使用が可能になったのです。

校庭開放当日は、PTAの父母、そして担任していた子の親の、浦和レスズ山田選手も参加して下さり、大熊町の子もや親が前島先生の明るいリードで充実した一日を過ごすことができ、大変な中でも良い思い出が作られたとのこと。

をつかっていけると語りました。最後に日本共産党の梅村さえこ衆議院議員からは、市民と野党の共同を全国に先駆けてすすめてきた埼玉で安倍迷走モラル破壊政権に審判を下そうと訴えました。

決意表明した前島氏は、大型開発やビッグイベントを見直し、市民の暮らし第一に税金を使う市政、市民に冷たい市政からあつたかシティさいたまにチェンジ。国に物が言え、平和と民主主義を守る市政をつくると語り、自民党の楽勝ムードと言われた新潟県知事選での逆転大勝利をあげ、「奇跡は起こせる」と訴え、大きな拍手に包まれました。

(阿久津)

### <パワハラを受け困っていた女性が職場復帰!!>

教師生活とともにさいたま地区労の労働相談を担当。中央区内の女性が職場の上司にパワハラを受け、前島さんが親身に相談に応じ、女性からは全幅の信頼が寄せられました。聞けば、机を廊下から出され、「明日から来るな」の暴言。中央区の働く人たちも抗議に集まり、裁判闘争を支援。東京高裁にも足を運び、裁判所の和解勧告で、職場に戻れるようになりました。自分のこととして、展望を示して活動されていた、前島さんの姿が印象的でした。人の心がわかる、市長に最もふさわしい方です。

(常盤・芳賀和夫 元中学校教師)

## 窓の喝 自衛隊南スーダンより撤収



総理! 防衛大臣!  
次、交替で行つ  
てください!

(領家 桑原崇寿)

# おしゃべりをしただけで 犯罪になる共謀罪

今年3月21日、政府は4度目の「共謀罪法案」を閣議決定し国会に提出しました。共謀罪(テロ等準備罪)とは、犯罪を実行していなくても犯罪の実行を話し合った(共謀した)だけで処罰できるようにする法律です。過去に3回(2003年・05年・09年)、国民の強い反対により廃案になっています。

安倍首相は、「2020年東京オリンピック・パラリンピックを開催するために、2000年の国連総会で採択され、日本も03年に承認をした『国際組織犯罪防止条約』を実施するための国内法が未成立のため、条約を締結するのに共謀罪の新設が必要」と言っていますが、共謀罪を新設しなくても条約は批准できます。また、同条約は、

マフィアなど国境を超える組織的犯罪集団の犯罪を防止するためのものです。

「テロ等準備罪」となっていますが、長期4年以上の懲役または禁錮刑が定められている277の犯罪が対象になります。「テロ対策」とは関係のない公職選挙法や道路交通法など、広く市民生活に関わる犯罪も対象となり、しかも、「組織的犯罪集団」の定義もあいまいで、一般市民や市民グループなども対象にされかねません。

近代刑法は、被害が起きた場合に、その犯罪行為を処罰することを原則としています。しかし、「共謀罪」は、事件が起こっていない、被害が生じていない段階でも、「合意」や「準備行為」があれば処罰できるというものです。

衆院法務委員会で審議されている「共謀罪」法案。政府はしきりに「一般市民は処罰の対象にならない(金田勝年法相)」と繰り返しますが、「心中」を操作し処罰する同法案の危険

な本質がますます鮮明になっています。今回は、「共謀罪」法案廃案にむけて駅頭宣伝など旺盛に行っている埼玉平和委員会の中村さんから次の文章を寄せていただきました。

# 共謀罪成立を断固許すな

おしゃべりをしたり、相談をしたりしただけでも「犯罪」とみなされ、処罰される恐れがあり、思想・信条の自由、内心の自由を侵害する憲法違反の「法案」になります。事件が発生していない段階で「犯罪」を取り締まるためには、日常的な監視・盗聴が不可欠になります。メールやラインのやり取り、ツイッターやフェイスブックなども、覗かれるようになります。戦前の「隣組」のような、市民同士を相互に監視させ、密告させる仕組みも必要になります。人の目を気にしなければならぬ息苦しい社会になってしまいます。

(中村勇太・平和委員会)